

2018年7月12日

全国港湾18発第4号

四役・中央執行委員
各 単組委員長 殿
地区港湾議長

全国港湾労働組合連合会

中央執行委員長 糸 谷 欽一郎



第35期中央労働委員会労働者委員の公正任命を求める 団体署名の取り組みについて

第12回中央執行委員会(7月12日開催)は、中央労働委員会の労働者委員の公正・公平な任命を求める「全国労働委員会対策会議」より、第35期中央労働委員会労働者委員推薦の団体署名の要請があり、この団体署名を取り組むことを確認しました。

前回第34期の改選で一般民間企業担当の労働者委員1名を獲得したことによって、一つの大きな節目を迎えました。

第35期では、複数の労働者委員を獲得するために、一般企業担当の労働者委員として北口明代さん(生協労連・委員長)と田中広喜さん(新聞労連・争議対策副部長)の2人を全国労働委員会対策会議の統一候補として選出しました。全国港湾はこれまで、千代田区労協の水久保文明さん(千代田区労協事務局長)を推薦して取り組んできた経緯があり、今回も要請のあった2名について推薦を確認しました。ついては、各単組、地区港湾は、下記の通りの団体署名を取り組むことを指示します。

記

1. 取り組み期間は、2018年8月末を目途とし、9月中旬の推薦締切りまでとする。
2. 対象は、各単組・地区港湾をはじめ、支部・分会、あるいは企業単位の組合を含め、可能な限り多くの組織で取り組むこととする。
3. 取り組み方法
 - (1) 地区港湾単位で取り組むこと。併せて、各職場においては、単組単位で取り組むこと。
 - (2) 各単組は、単組単位の取り組みとともに、地区港湾の取り組みの促進のための縦指示に取り組むこと。
 - (3) 団体署名用紙は、別添の署名用紙を増し刷りし使用すること。
 - (4) 各単組・地区港湾は、それぞれ集約のうえ、全国港湾書記局に期日までに郵送のこと。
なお、単組・地区港湾において了解される場合は、全国港湾に直接郵送も可とする。

以上

<添付> 第35期中央労働委員会労働者委員の公正任命を求める要請書